

金沢大学 グローバルサイエンスキャンパス (GSC)

第Ⅲ期受講生 募集要項

I. 事業概要について

北陸及びその周辺地域で意欲・能力を持つ高校生を発掘し、国際的に活躍する次世代の科学技術人材を育成します。

金沢大学を実施機関、北陸先端科学技術大学院大学を連携機関とし、両大学が推進する教育プログラムを提供します。「探究心に富み、科学に対する幅広い興味と意欲をもった高校生・高専生」を受け入れ、講義・実験、海外研修、合宿、研究室ゼミ等を通し、「物事を多面的にとらえ、既存の分野に留まらず国際的な視野で科学技術の研究を行う強い意志を有する人材」を育成します。

金沢大学 GSC プログラムは 3 段階のステージで構成されています。

・公開ステージ (平成 30 年 6 月～7 月に 2 回実施)

金沢大学の新進気鋭の研究者による講演を聴き、科学技術に対する興味・関心を一層高めるとともに、科学の持つ力や科学と社会の繋がりについて考えるきっかけを提供します。プログラムに応募する高校生・高専生は、参加してください。

(各回先着 50 名) (生徒・教職員・保護者等どなたでも参加できます。)

・第 1 (基礎) ステージ

(平成 30 年 10 月～平成 31 年 3 月：土曜日を中心に月に 1 回程度実施)

一次選抜 (公開ステージ → 第 1 ステージ) を通過した高校生を対象に実施します (定員 50 名)。課題探求コース・課題解決コースの各々から興味のあるユニットを一つずつ選び、各 2 回受講していただきます。その他、科学技術者として備えるべき「研究者倫理」、「科学方法概論」などを紹介する総合科目、さらには英語を用いた実践的なコミュニケーション能力の向上をめざした国際ゼミなど、多方面から受講生の資質を育みます。

・第 2 (展開) ステージ (平成 31 年 4 月～9 月：土曜日を中心に 10 回程度実施)

第 1 ステージの受講生の中から二次選抜を通過した受講生を対象に実施します (定員 20 名)。金沢大学及び北陸先端科学技術大学院大学が提供する研究室で、受講生の興味に基づく分野の研究活動に取り組んでいただきます。また、海外の大学・研究機関への短期派遣も行う予定です。なお、第 2 ステージへ進むことのできなかつた受講生に対しても、希望者には手厚いフォローアップを行います。

- 本プログラムの受講生には、国際科学オリンピック予選や科学の甲子園、科学技術コンテスト等への参加が推奨されます。参加のためのサポートも充実していますので、科学技術コンテストへの参加を希望する生徒のみなさんも、奮っ

てご応募ください。

II. GSCプログラムへの参加・応募について

本プログラムは、公開ステージから始まります。

2回実施される公開ステージのいずれかに1回参加してください。

- 第6回：平成30年6月17日（日）13:30～16:00（先着50名）
金沢大学角間キャンパス 自然科学大講義棟1階レクチャーホール
金沢市角間町（金沢駅からバスで30分，金沢大学自然研前下車 徒歩1分）
（ <https://www.nst.kanazawa-u.ac.jp/info/apr.html> ）
- 第7回：平成30年7月28日（土）13:30～16:00（先着50名）
金沢商工会議所 2階大会議室
金沢市尾山町9番13号
（金沢駅からバスで10分，南町・尾山神社下車 徒歩2分）
（ <http://www.kanazawa-cci.or.jp/guidance/position.html> ）

※ 公開ステージの聴講レポートを会場で提出していただきます。講演終了後，40分程度のレポート作成時間を設けますので筆記用具を持参してください。

●プログラムへの参加申込み期間：

平成30年6月1日（金）～7月21日（土）

公開ステージのどの回に参加するかを選択し，応募申請書【様式1】個人調書及び【様式2】Tryレポートを事務局まで提出してください。公開ステージの各開催日の1週間前までに応募申請書を事務局へ提出してください。

（第6回 6月17日の公開ステージに参加する場合は，6月10日が締め切りです。）

※ すべての公開ステージに参加することも可能です。また，プログラムに応募したいが公開ステージに参加できない場合は，事務局まで電話またはメールでその旨をご相談ください。

※ 応募申請書の提出方法は

1. 下記のWebサイト応募フォームから

<https://gsc.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

2. 郵送の場合は下記宛先まで

〒920-1192 石川県金沢市角間町 金沢大学理工系事務部学生課内
グローバルサイエンスキャンパス事務局

3. FAXの場合 076-234-6844

※ 高校単位での参加も可能です。高校単位で参加を申込み場合は、予め事務局宛に電話またはメールでその旨ご連絡ください。

●募集対象 :

次の条件を全て満たしている高校生および高専生。

- 申込時に高校または、高専の1年又は2年次に在籍する生徒。
- 科学技術に興味があり、探究意欲があること。
- 土曜日を中心に、月1回程度、金沢大学で行う講義・実習に参加できること。
- 保護者の承諾を得ていること。

※ 特に優れた意欲と能力を備える中学生については受け入れる場合がありますので、事務局までご相談ください。

[注意事項] 他大学等で実施される「グローバルサイエンスキャンパス」に参加予定の方は応募できません。

●主な募集エリア :

石川県、富山県、福井県、新潟県、長野県、岐阜県、群馬県、埼玉県、東京都、神奈川県、その他の道府県に居住する生徒

●参加費用 : 原則無料

※ 交通費は原則各自の負担となります。ただし、第1及び第2ステージでは、遠方の生徒に対して一部補助があります。詳細は、事務局まで、お問い合わせください。

●一次選抜の選考結果通知 :

平成30年9月14日(金)頃発送予定

※ 応募者全員に書面にて連絡します。

●選抜方法 :

- 第1ステージへの選抜は、申請書類(Tryレポート・聴講レポート)に基づき50名を上限として選抜します。
- 第2ステージへの選抜は、第1ステージでの活動及び発表等に基づき20名を上限として選抜します。(3月実施予定)。なお、第2ステージへ進むことができなかった受講生に対しても、希望者にはフォローアップ・プログラムを行います。

Ⅲ. お問い合わせ先

〒920-1192 石川県金沢市角間町

金沢大学理工系事務部学生課内

グローバルサイエンスキャンパス(GSC)事務局

電話： 076-234-6860 (平日 9 時～17 時)

FAX： 076-234-6844

e-mail: gsc@adm.kanazawa-u.ac.jp

Web サイト： <https://gsc.w3.kanazawa-u.ac.jp/>



IV. 実施内容について

<公開ステージ>：平成30年6月～7月に2回、金沢市で実施。

第6回：平成30年6月17日（日）13:30～16:00

会場 金沢大学角間キャンパス 自然科学大講義棟 1階レクチャーホール

講演「振動発電の実用化展開，IoTから再生可能エネルギーまで」

講師 上野 敏幸（金沢大学理工研究域電子情報通信学系 准教授）

※講演終了後 ラボツアー（理工系研究室を見学します）

第7回：平成30年7月28日（土）13:30～16:00

金沢商工会議所 2階 大会議室

講演1「素粒子と暗黒物質」

講師 青木 真由美（金沢大学理工研究域数物科学系 准教授）

講演2「化学が創る世界—分子レベルで構造を操る金属酸化物—」

講師 菊川 雄司（金沢大学理工研究域物質化学系 助教）

※ いずれも、講演終了後に聴講レポートを作成するため、筆記用具を持参してください。

<第1（基礎）ステージ>：平成30年10月～平成31年3月に月1回程度、金沢大学で実施。

課題探求コースと課題解決コースから一つずつユニットを選び、講義と実習で構成されるモジュールを2回ずつ受講します。それ以外に、総合科目、英語学習、企業見学、合宿を通じて、次世代を担う科学技術イノベーション人材の育成を目指します。

第1ステージにおける実施ユニットは決定次第、Webサイトに掲載します。

※ 第I期、第II期の実施ユニットは、Webサイトに掲載していますので、参考にご覧ください。

<第2（展開）ステージ>：平成31年4月～9月に10回程度、金沢大学で実施。

興味のある科学分野の研究室で、研究活動に取り組みます。また、受講生の中から、海外の研究機関等へ短期研修も行う予定です。

詳細は、Webサイトをご覧ください。

※ 現在、第II期生が第2（展開）ステージを実施中です。Webサイトに活動状況等を掲載していますので、参考にご覧ください。